

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施 自治体名	課題の類型 1	課題の類型 2	背景・現状・課題の詳細	これまでの取組状況	左記課題の解決のために 令和7年度に実施する具体的な取組	本事業で達成する目標 (アウトカム)	目標の達成度を 測る指標	現 状 の 数	単 位	本 年 度 の 目 標 値	本 年 度 の 実 績 値	アウトカムの達成度に関する評価・分析 (事業における成果、課題、改善点等)	目標等の公表先
桐生市	③学校と家庭 の課題	02 放課後等 における多様 な体験活動	社会環境の変化により、子供 達が地域の中での交流、活動 する機会が減り、放課後等に 多様な体験活動をする機会が 少なくなっていることから、放課 後等に安全に安心して活動す る拠点(居場所)を設け、地域 の方々の参画を得て、子ども 達に学習やスポーツ・文化活 動、地域住民との交流の機会 を提供するため市内全小・義務 教育学校17校に設置した放課 後子供教室の安定的、継続的 な実施。	放課後子供教室の安定的、 継続的に実施するため、本事業の周知及びボ ランティアの募集を行い、 各教室の活動が充実した ものとなるよう学校、地域 の各種団体、各地区公民 館、学校との連携を図 る。 具体的な取組みとして は、市広報誌、ホーム ページ、公民館報、学校 を通じた募集チラシの配 布等を実施し、参加児 童、ボランティアの増加に つなげる。	地域ボランティアを確保するため、自治 会、民生委員児童委員協議会等地域の 各団体、各地区公民館との連携を図り、 地域ボランティアの確保に努めた。また、 参加申込みの方法等について検討を行 い、申し込みやすい環境を整えることで参 加者の増加につながった。	・子ども達の学習・体験活動の 機会の増加と地域と学校の協働 活動の推進による地域全体の 活性化。	放課後子供教室へ の参加児童と地域ボ ランティアの人数(延 べ)	5780	人	8900	7927	02 本 年度 の目 標値を 下回 り、取 組の 工夫・ 改善 が求め られる。 学校都合により開催回数が当初の計画より少なくなったため 目標達成には至らなかったが、事業が定着してきたこと、ま た、公民館を通じてより多くの地域の各団体との連携を図る ことができたことが成果として挙げられる。課題としては、一 番にボランティアの確保ということが挙げられるため、募集 方法の工夫によるボランティアの確保に努めるとともに、事 業の周知、申込方法等について研究し、参加児童と地域ボ ランティアの増加に努める。	https://www.city.kiryu.lg.jp/